

# 令和8年度（2026年度）北海道札幌琴似工業高等学校 定時制課程 社会人編入学募集要項

## 1 募集の趣旨

既に高等学校を卒業している者を対象とし、生涯学習の観点から働きながら2年間の夜間通学で専門教科を学習し、技術者としての知識・技術を習得することを目的とする。

## 2 募集人数

電子機械科・電気科にて、各科若干名。

## 3 修業年限

2年以上在籍すること。

## 4 出願資格

高等学校卒業以上の資格を有する者。（本校に事前相談をすること。）

## 5 出願の受付

### (1) 受付期間

令和8年2月20日（金）～3月9日（月）午後1時30分～午後6時まで。

※日曜日及び土曜日、祝日を除く。（郵送の場合、期日まで必着のこと。）

### (2) 提出先

北海道札幌琴似工業高等学校 事務室

〒063-0833 札幌市西区発寒13条11丁目3番1号

## 6 出願の手続

### (1) 編入学願書（用紙は本校所定のもの）

### (2) 写真

出願前6ヶ月以内に上半身を正面から撮影した写真（縦7cm・横5cm）を編入学願書に貼り付けること。

### (3) 入学検定料

北海道立学校条例（昭和39年北海道条例第41号）に定める金額（950円）の北海道収入証紙を編入学願書に貼り付けること。

### (4) 健康診断書（本校所定用紙）

入学後検診を受ける場合は不要。

### (5) 卒業高等学校の「卒業証明書」及び「単位修得証明書（本人開封無効）」

## 7 編入学試験

### (1) 期日

令和8年3月12日（木）午後2時～

※筆記用具、上履きを持参

### (2) 場所

北海道札幌琴似工業高等学校

### (3) 試験内容

面接及び出願書類審査

## 8 合格発表

令和8年3月18日（水）午前10時に合格者の受検番号を発表（本校ウェブページに掲載）するとともに、本人に通知する。

琴工定 HP

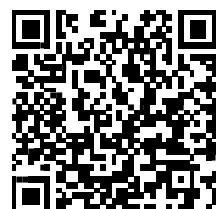
北海道札幌琴似工業高等学校定時制課程

〒063-0833 北海道札幌市西区発寒13条11丁目3番1号

TEL (011)661-3253 FAX (011)661-3252

Mail sapporokotonikougyou-z0@hokkaido-c.ed.jp

URL <http://www.sapporokotonikougyou.hokkaido-c.ed.jp/teiji/>



## 参考資料

### 1 教育課程と学習内容

#### (1) 電子機械科

科 目 名	単位数	主 な 学 習 内 容
工業技術基礎 (1学年)	3	工業教育の基礎・電気の基礎的なことや、パソコン操作・コンピュータ言語を学習します。
工業情報数理 (1～2学年 各2単位)	2～4	コンピュータのハードウェアおよびコンピュータ言語について学習します。数に関する計算方法や扱いについて学習します。
電子機械実習 (2～4学年 各3単位)	3～9	工業技術基礎で学んだことをもとに、より電子機械に専門的な内容で実習を行う。
電子機械製図 (2～4学年 各2単位)	2～6	製図に関する日本産業規格および電子機械分野の製図について基礎的な知識を習得し、図面の読みとりや作成する能力を養います。
機 械 工 作 (3学年)	2	機械材料に関する特性、鋳造や鍛造、溶接、切削加工などの工作法について学習します。
原 動 機 (4学年)	2	流体機械の原理や構造、内燃機関などの構造と特性について学習します。
電 子 機 械 (4学年)	2	シーケンス制御の基礎や電子デバイスの原理や構造、機械の機構と運動の伝達について学習します。
生 産 技 術 (3学年)	2	生産技術に関する基礎的な学習をし、生産現場等において活用できる能力を養います。
課 題 研 究 (4学年)	3	電子機械に関し、自分の興味関心があることを研究テーマとし、調査・実験・製作などを行います。

#### (2) 電気科

科 目 名	単位数	主 な 学 習 内 容
工業技術基礎 (1学年)	3	工業教育の基礎・電気の基礎的なことや、パソコン操作を学習します。
工業情報数理 (2学年)	2	コンピュータのハードウェアおよびコンピュータ言語について学習します。数に関する計算方法や扱いについて学習します。
電 気 回 路 (1～3学年 各2単位)	2～6	電気に関する理論や法則を学び、電気回路の計算ができる能力を養う。
電 気 実 習 (2～4学年 各3単位)	3～9	工業技術基礎で学んだことをもとに、より電気に専門的な内容で実習を行う。
電 气 製 図 (4学年)	2	製図に関する日本産業規格および電気技術分野の製図について基礎的な知識を習得し、図面の読みとりや作成する能力を養います。
電 力 技 術 (3～4学年 各2単位)	2～4	発電・送電・配電の方法、施設・設備について学習します。
電 气 機 器 (4学年)	2	発電機や電動機の原理・構造・特性や、変圧器の構造と特性について学習します。
電 子 技 術 (3学年)	2	電子デバイスの原理や構造、色々な電子回路について学習します。
課 題 研 究 (4学年)	3	電気に関し、自分の興味関心があることを研究テーマとし、調査・実験・製作などを行います。

## 2 休業日及び日課

### (1) 休業日

土・日・祝祭日及び開校記念日、夏季・冬季・期間休業日及び学年末・学年始め

### (2) 日課

・4月～11月

給 食	16:45～17:15
S H R	17:20～17:25
1 校 時	17:25～18:15
2 校 時	18:20～19:10
3 校 時	19:15～20:05
4 校 時	20:10～21:00
清 掃	21:00～21:10
下 校	～22:00

・12月～3月

給 食	16:45～17:15
S H R	17:20～17:25
1 校 時	17:25～18:10
2 校 時	18:15～19:00
3 校 時	19:05～19:50
4 校 時	19:55～20:40
清 掃	20:40～20:50
下 校	～22:00

### (3) 卒業の認定

所定の単位数（25単位以上）を修得した場合は、既に卒業した高等学校で修得した単位と併せて卒業が認定される。